

## 令和元年度 東京学芸大学 “附属学校公開研究会・研究発表会”

地区	学校園	名称	開催日
世田谷	附属世田谷小学校	授業研究会	令和2年 1月31日(金)
	附属世田谷中学校	公開研究会	令和元年 6月15日(土)
	附属高等学校	公開教育研究大会	令和元年11月23日(土)
小金井	附属幼稚園(小金井園舎)	研究協議会	令和元年11月 9日(土)
	附属小金井小学校	研究発表会	令和2年 1月25日(土)
	附属小金井中学校	教育研究協議会	令和元年11月15日(金)
大泉	附属大泉小学校	研究発表会	令和2年 2月 1日(土)
	附属国際中等教育学校	第3回授業研究会	令和元年11月22日(金)
竹早	附属幼稚園(竹早園舎)	東京学芸大学竹早地区附属学校園 令和元年度公開研究会 「学びを深める場をつくる」	令和元年11月16日(土)
	附属竹早小学校		
	附属竹早中学校		
東久留米	附属特別支援学校	研究協議会	令和2年 1月31日(金)

東京学芸大学の各附属学校・園は、重要な業務のひとつとして、大学との連携のもとで教育に関する先端的、かつ実践的な研究を推進しています。附属の教員は個人的な研究に携わるとともに、公開発表を予定したそれぞれの学校・園ぐるみの共同研究に携わり、日本の教育の発展を力強く牽引しています。

本年度の各附属学校・園の公開研究会・研究発表会等は、上記のとおり予定されています。さらに詳しい情報をご覧になりたい方は、当該校のホームページをご覧ください。

### 各附属学校の公開研究会・研究発表会の概要

#### 【附属世田谷小学校】

研究主題：「学びを自分でデザインできる子」の育成－基盤となる教科学習の最適化と「じぶん de ラボ」の試行を通して－  
文部科学省研究開発学校としての研究（研究開発指定4年間うちの1年目）

本研究では、「自分自身をデザインする」人材を育成する教育課程、指導・評価方法、学習環境のデザインを最適化し有効性を4年間かけて検証していく予定です。初年度である今年度は、基盤となる教科学習の最適化と個別の探究「じぶん de ラボ」の試行を通して、子どもが「学びを自分でデザインできる」学校の学習環境デザインに焦点を当て、四つのWGをつくり研究を進めています。1月31日の授業研究会では、1年間の研究成果をもとに教科の本質や「じぶん de ラボ」を具現化した授業を公開する予定です。

#### 【附属世田谷中学校】

研究主題：「世田谷中学校が育てる『21世紀型能力』－各教科が育てる深い学びを通して－」

主テーマは平成29年度までのものから引き継ぎました。副題は新学習指導要領での「主体的・対話的で深い学び」を取り上げたものです。各教科の考える「深い学び」とは何かを共有し、共通する「深い学び」への手だてと、教科間の連携の可能性を探っていきます。また、全体のカリキュラムの見直しも行っていきます。今年度は3年計画の2年目となります。公開研究会では各教科と学校保健の公開授業と協議会を行います。

#### 【附属高等学校】

研究主題：「教科等横断的な視点からの教育活動の改善－「学習評価」を軸としたカリキュラム・マネジメント－」

本校ではこの3年間「コンピテンシー・ベースのカリキュラム開発」という研究主題に継続して取り組んできました。教科ごとの「学びの本質」を見きわめつつ、資質・能力を育成する授業のあり方やパフォーマンス評価の方法を開発しています。観点別評価の導入など高等学校の現場に「学習評価」の改善が求められている今、本校が培ってきた指導と評価の方法を授業実践のかたちで公開しつつ、学校全体の教育課程を有機的なものへと高めていきたいと考えています。

### 【附属幼稚園（小金井園舎）】

研究主題：「しなやかな心と体をはぐくむ保育」（2年次）

昨年度の研究で課題となった幼児の体の動きの量的調査を行い、多様な動きを引き出す環境構成や遊びの充実を目指し、健康な心と体を育む保育について考察します。指導計画、教材研究、環境構成、教師の援助、評価などについて考察し、幼児の体の動きに着目した保育資料の作成に向けて検討します。11月9日の研究協議会では、公開保育と研究発表を行い、参会者からの意見を得るとともに、本学岩立京子教授の講演を予定しています。

### 【附属小金井小学校】

研究主題：『こえる学び』を生む学習環境デザインの追究

本研究発表会は、3年に一度の発表会であり、テーマを設定して研究に取り組んだ3年間の成果を世に問う場です。全体テーマを受け、各教科部ごとに部のテーマを設け、研究授業や部内授業、理論提案などを通して研究を行ってきました。当日は、全体提案、各教科部毎の分科会による公開授業・部提案・協議、さらに、全体講師による講演会を予定しています。分科会は、国語・社会・算数・理科・生活・音楽・図画工作・家庭・体育・英語の10部会、講演講師には、東京大学大学院教授秋田喜代美先生を予定しています。

### 【附属小金井中学校】

研究主題：『拡張する学び』の実現

本校は一昨年度までの3年間、望ましい「学び」の在り方について研究を深め、教科の本質を重視し、生徒の探究を支え、学びを深める授業の提案を行ってきました。昨年度はこれまでを踏襲しつつ、発展させた研究とそれに基づいた授業の提案として「拡張する学び」という概念を提示し、その授業実践を試みました。これは令和3年より完全実施される指導要領の「主体的・対話的で深い学び」の先を見越した研究となります。3年計画の2年目ということもあり、昨年度、参観者の方からいただいた意見や校内研究で出た知見を基に研究を深めてまいります。

### 【附属大泉小学校】

研究主題：「新教科「探究科」の創設」文部科学省研究開発学校としての研究（研究開発指定4年間うちの3年目）

これから必要になる知識や技能、概念を新たに形成し、自らの可能性を考え未来に向けて行動していくための資質・能力と、どの地域でも、どんな背景を持つ人にも望まれる価値観を育成するため、新教科「探究科」を創設します。社会科、理科、生活科、総合の内容を統合して「探究科」のカリキュラムを構想し、その教育課程及び評価方法を開発します。

### 【附属国際中等教育学校】

研究主題：「グローバル化社会に生きる資質・能力の育成」

本校は、国際バカロレア認定校、SSH/SGH 指定校、ユネスコスクールとして、研究・教育活動を行っています。今年度は、同一学年の授業を担当する異教科のメンバーで構成される校内研究グループ制度を実施し、中高一貫6年間のカリキュラムマネジメントに取り組んでおります。IBの示すATL（Approach to Learning:学習の方法）や重要概念、グローバルな文脈等をカリキュラムマネジメントの軸とし、学校生活全体を通して育成する資質・能力について授業公開および研究協議会を通して提案します。

### 【附属幼稚園（竹早園舎） 附属竹早小学校 附属竹早中学校】

研究主題「学びを深める場をつくる～「手立て」に焦点を当てて～」

30年以上続く竹早地区幼小中連携研究は、一昨年度から主題「学びを深める場をつくる」に取り組んでいます。昨年度は、自ら学びを深めるために必要な力を追究しました。今年度は、学びを深める場をつくるための「手立て」を追究します。11月16日の公開研究会では、その具体的な「手立て」を各教科領域の実践に即して提案します。

### 【附属特別支援学校】

研究主題：「主体的・協働的な学びを育む支援」

本校では学習指導要領改訂に先立ち、「主体的・協働的な学び」の視点からの授業改善に関する研究を平成27年度より4年間行ってきました。ICT、個別教育計画、評価などをキーワードに研究を進め、昨年度「主体的・協働的な学びを育む授業のポイント」をまとめました。今年度は、これまでの研究成果を基に、引き続き授業作りを行い、「公開授業研究会」という形で、全国の先生方と授業について協議を深めることができると考えています。